重要なお知らせ

PHPの脆弱性に関する対応について

ホームページの安全性を保つため、現在、PHPの脱弱性への対応が
各サーバー会社で進められています。本チラシでは、今回の概要と今後の対応の流れについて
ご案内いたします。

1 | 今回の概要

2026年10月、ホームページなどで広く利用されている
プログラミング言話「PHP」に、深刻な施弱性があることが
公表されました。
この施弱性を悪用されると、ホームページの改ざんや
不正アクセスなどのリスクがあるため、各サーバー会社にて
累急の対応が進められています。

2 | 状況確認（サーバー管理会社の案内を見る）

今回の対応は、まずご利用中のサーバー会社が行う
PHPの更新（バージョンアップ）が基本となります。
サーバー会社ごとに対応状況やスケジュールが冪なりますので、
ご利用中のサーバー会社のサーバー等 で最新の案内を
ご確認ください。

3 | 新しいPHPへバージョンアップ

サーバー会社の対応が完了した後、現在のPHPから
新しいバージョン（推要：PHP8.3以上）へのアップデートを
行う必要が生しる可能性があります。
※PHPのバージョンアップは、サーバー会社例で実施される
　場合があいです。

4 | お問い合わせフォーム、WordPressを新しいPHPに合わせて作り直し

PHPのバージョンアップ後、現在ご利用中のお問い合わせ
フォームやWordPressが、新しいPHPに対応できあい場合、
動作しなくなる可能性があります。
そのため、新しいPHPに合わせて、お問い合わせフォームや
WordPressの更新・再構築（作り直し）が必要となる場合があります。

弊社王も、各サーバー会社の対応状況を確認しながら、必要でなして個則にご第内させてただござます。
ご不明なおがございすしたt、弊性営業担当までお氤軽にお問い合わせください。

Digital Berry | 株式会社デジタルベリー　https://www.d-berry.jp